

帰宅困難を  
体験して  
「防災体質」  
になろう



# 災強！ 霞が関防災キャンプ

平成25年4月より、東京都帰宅困難者対策条例が施行されました。大規模災害発生時に、一斉帰宅を制限し事業所や公共施設等を一時滞在施設として確保するといった体制整備が進められています。一方、公的な体制の整備と両輪で、実際に帰宅困難となった場合にどういった状況になるのか、どう行動すればよいのか…など、私たち一人ひとりが自分達で考え行動できるように準備を進めておくことが重要です。

2013年

7/19 金 ~ 20 土

19:00~  
(受付18:45)

10:00解散

## 【講師メッセージ】

「学ぶ」プログラムではありません。「気づく」プログラムです。勇気を出して「特別な日」を一緒に過ごしてみませんか？皆さんの防災意識が確実に変わります。リアルな人間関係力が強くなり、災強体質に生まれ変わります。



【講師】

**鎌田 修広 (かまた のぶひろ)**

株式会社タフ・ジャパン 代表取締役

<http://www.tough-japan.com/>

元横浜市消防訓練センター体育教官 / 公益法人「生涯学習協議会」所属「震災救命協会」講師 / 総務省消防庁消防大学校講師 / 全国消防学校等「消防体育」講師

昭和44年(1969年)、神奈川県生まれ。日本体育大学社会体育学科卒業、在学中にトライアスロン部を創設し初代主将を務める。平成4年、就職した紳士服チェーンでトップセールスマンとなる。消防職員となった友人の薦めで翌年、横浜市、消防局へ入局。消防訓練センターの体育訓練担当教官となり三千人を超える職員の新たな体育指導法を確立。平成23年退職し、防災研修や人材育成事業を行う(株)タフ・ジャパンを設立。代表取締役となる。著書に『生涯現役消防筋肉』(イカロス出版、平成24年8月出版)。

## ■ 募集要項

- 日時：2013年7月19日(金) 19:00(受付 18:45~) ~ 20日(土) 10:00
- 会場：KK<sup>2</sup>(霞が関ナレッジスクエア) スタジオ
- 募集人数：60名(最少催行人数 20名)
- 参加資格：災害への備えをしておきたいと考えている方、企業や組織の防災担当の方 など様々な年代の方
- 参加費：Web会員 / 一般 7,000円 KK<sup>2</sup>メンバー 6,000円 学生 5,000円

※7月12日(金)までにお振込(持参も可)をお願いします。

※キャンセルは7月12日(金)までにご連絡いただいた場合のみご返金します。

※含まれるもの

・「1Day(24時間) サバイバルバック宿泊セミナー用」

水や食糧、簡易トイレなど震災発生後から24時間のサバイバルを目的としたキット。

## ■ プログラムの目的

主役は参加者。知識を教授するスタイルではなく、参加者同士のリアルなコミュニケーションを通して、自分達で考え学び、気づきを得るプログラムです。防災意識を継続し、「防災体質」になり、災害に強い人づくりを目的とします。

## ■ プログラムの概要

震災時に多くの帰宅困難者が想定される東京の霞が関において、実際に震災が発災した日に帰宅困難者となった場合を想定して一晩を過ごします。水・トイレ・食事・照明等が制限された中で、その場に居合わせた人々と知恵を合わせて生き抜くという体験をしていただきます。プログラムの終わりに、自分達が防災においてクリアしなければならない身近な課題を設定し、終了後21日間にわたって講師と参加者が交流を行い(Web、メール等)、それぞれの課題をクリアすることで、防災意識を継続していき最終的に「防災体質」になることを目的とします。

## 【当日の主な流れ】

適宜、講師が仕掛けを提示しますが、基本的に指示はしません。参加者が主体となって活動していただきます。

19:00開始

夕食(サバイバルバックより)+ワンドリンクつき

就寝までの時間をみんなで過ごす

就寝(段ボール等を使って)

起床朝食(サバイバルバックより)

近所をランニング(体調に合わせて)+清掃

まとめ

10:00頃解散(予定)

## ■ 問い合わせ先

【KK<sup>2</sup>(霞が関ナレッジスクエア)】

TEL: 03-3288-1921



霞が関  
ナレッジ  
スクエア

[ご注意] 年齢や性別は不問ですが、プログラムでは、実際に災害が起きた状況下を想定して行うため、水・トイレ・食事・照明等に制約のある状態で過ごしていただきます。就寝時も段ボール等での雑魚寝となりますので、体調がすぐれない方や、健康に不安のある方のご参加はお勧めしません。

## ■ お申込み方法

### ①Webサイト受付

Webサイトからのお申し込みには無料Web会員への登録が必要になります。

http: //www.kk2.ne.jp

### ②FAX・電話受付

FAX・電話でもお申し込みいただけます。

TEL: 03-3288-1921

FAX: 03-5157-9225

## ■ 問い合わせ先

霞が関ナレッジスクエア (KK<sup>2</sup>) 事務局

TEL: 03-3288-1921

## ■ 主催

霞が関ナレッジスクエア (KK<sup>2</sup>)

株式会社 タフ・ジャパン

## ■ 開催場所

### 霞が関ナレッジスクエア

東京都千代田区霞が関3-2-1 霞が関コモンゲート  
西館奥 エスカレータ上がる



・銀座線 「虎ノ門駅」11番出口より徒歩1分

・丸の内線 / 千代田線 / 日比谷線 「霞が関駅」A13番出口より徒歩6分

## FAX申し込みフォーム

FAXでお申し込みいただいた方には、事務局から受付完了のFAXをお送りします。

プログラム名	2013年7月19日(金)～20日(土) 災強!霞が関防災キャンプ
氏名	
団体(企業)名・部署名	
属性	<input type="checkbox"/> KK <sup>2</sup> メンバー <input type="checkbox"/> Web会員 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 学生
参加費の振込先	三菱東京UFJ銀行(0005)市ヶ谷支店(014)普通預金 No. 1458271 霞が関ナレッジスクエア ※参加費は事前振込、事前持参で受付とさせていただきます。 ※事前振込のキャンセルについて 7月12日(金)までにキャンセルのご連絡をいただいた場合のみ参加費をご返金いたします。 ※振込手数料はお申込者負担とさせていただきます。
電話番号	
FAX番号	
備考	

FAX番号 03-5157-9225

●お申込書については、以下をお読みの上ご記入ください。

※個人情報の取り扱いについて

- ・取得団体名：千代田区霞が関3-2-1 一般財団法人高度映像情報センター TEL：03-3239-1121
- ・取り扱い責任者：一般財団法人高度映像情報センター システム企画部 部長
- ・利用目的及び範囲：KK<sup>2</sup> イベント参加に係る諸連絡、当財団および霞が関ナレッジスクエア事業のお知らせ、ご案内のため
- ・個人情報の提供：当財団は下記の場合を除き、貴殿の同意なく個人情報を第三者に提供することはいたしません
- ・個人情報の委託：取得した個人情報を外部機関に委託する場合は、個人情報保護について十分な水準・体制を持つ業者を選び、個人情報を適切かつ安全に取り扱わせてます。
- ・個人情報の開示・訂正・削除：個人情報について開示、訂正・削除を希望される場合は、下記宛にご連絡をお願いします。  
【一般財団法人高度映像情報センター 個人情報苦情・相談窓口 TEL：03-3239-1121】
- ・個人情報提供の任意性：個人情報の提供は任意です。ただし、ご提供がない場合には本イベントにご参加できない場合があります。